

△ 注意

組立て上の注意

- 組立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み、「組立て方」に従って正しく組立ててください。
- 組立てる前に部品が崩っているか確認してください。
- 組立ての時は、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組立ての時は、部品の端部などだけがをしたり指をはさまないように充分注意してください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室まで連絡してください。
- 組立ては、水平で平らな場所で行なってください。また、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 電動ドライバーなどの使用はお止めください。
- 設置する場所の近くで組立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で組立てることをおすすめします。

使用上の注意

- 本製品は屋内専用です。屋外での使用はお止めください。また本来の用途以外での使用はお止めください。
- 各部がしっかりと組立てられていることを確認した上で使用してください。組立てが不充分なまま使用すると非常に危険です。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はお止めください。
- ストーブなど火気の側での使用はお止めください。
- 高温多湿の場所での使用はお止めください。また、直射日光や熱機器などの熱があたる場所での使用はお止めください。
- フローリングなどキズが付きやすい床面で使用する場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
- じゅうたんの上や畳などやわらかい床では荷重でしづんだり、設置する場所によってはへこみや跡がつくことがあります。そのような場合は、敷物や当て板を敷いて使用してください。
- クッションフロア材（塩化ビニル樹脂）の上で使用する場合、環境（長時間同じ場所での固定・紫外線の多くあたる場所・温度の高い場所など）によっては、色移り（移行）現象によりクッションフロア材の表面が変色する場合があります。
- 壁などとの接触を避け、少し離して（約10cm程度）使用してください。密着していると色移りして変色したり壁材が浮いてはがれたりする場合があります。
- 付属のボックス以外は入れないでください。
- 天板にものをのせる場合は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えるものをのせないでください。
- 天板に加熱したなべ・湯沸かし・熱湯の入ったコップなどを直接置かないでください。
- 本製品にのぼったり、よりかかったり・座ったり・踏み台としての使用はお止めください。また、本体に手をついたり、つかまって立ち上がったりしないでください。特に幼児や子供には注意してください。
- 本製品のキャスターは、清掃時や部屋の模様替えの時など短距離移動用です。頻繁な移動やものの運搬など長距離移動の使用はお止めください。
- 本製品を移動する時は、天板の上のものをおろしボックスをはずしてから移動してください。
- 本製品を移動する時は、キャスターのロックをはずして引きずらないようにしてください。
- 本製品に使用している材料は、ホルムアルデヒド放散量の少ないものの使用に努めていますが、においが気になる場合は、部屋の換気をしたり、風通しの良いところに置いてください。
- 使用中に、破損・変形・異音が生じた場合はただちに使用をお止めください。

使用上の注意（ボックス）

- ボックスは、必ず付属の底板を敷いてください。ものを入れる時は荷重が均等になるようにしてください。
- ボックスに、熱いもの・濡れているもの・ハサミなど鋭利なもの・耐荷重以上のものは入れないでください。
- ボックスは洗えません。
- 他の布地が強く擦れたり、濡れたまま長時間接していると色移りする恐れがありますので注意してください。
- ボックスをフレームに入れる時は、ゆっくりと入れてください。
- 取っ手を強く引っ張らないでください。
- ボックスどうしを直に積み重ねしないでください。
- ボックスの出し入れを繰り返し行うと、色移りや変色する可能性があります。

お手入れの方法

- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。また、汚れがひどい時は、やわらかい布に薄めた中性洗剤をしみ込ませ、それを固くしばったもので汚れを落としてください。その後、もう一度乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの使用はお止めください。表面のはがれや変色の原因になります。また、化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含むものを使用する時は、その注意書きに従ってください。
- 2~3ヶ月に1度は各部のゆるみを点検してください。

本製品は、ねじを用いて連結している商品です。使用を続けていく中でゆるみが発生する場合があります。
ゆるみが発生している状態で使用を続けると、連結部の折れやはずれの原因になります。

安全に長く使用していただくために、定期的な締め直しをお願いします。

D 株式会社 ドウシシャ

お客様相談室

〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-10

0120-104-481

【受付時間 9:00~17:00 祝日以外の月~金】

※商品名・品番をご確認の上、お電話ください。

※電話の際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、予めご了承ください。

ドウシシャ

検索

MADE IN CHINA

230501D

この取扱説明書に記載してある仕様・デザインは商品改良のため、予告なく変更する場合があります。イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。

モノトーンチェスト(2段60W・3段60W・4段60W)

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。
尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保管してください。

品番	仕様	組立てサイズ(cm)			ボックス小 サイズ(cm)			ボックス大 サイズ(cm)			耐荷重(kg)*	
		幅	奥行	高さ	幅	奥行	高さ	幅	奥行	高さ	各ボックス	天板
MTC60-2	2段60W	(約)60	(約)36.5	(約)43.5			(約)15			(約)15		
MTC60-3	3段60W			(約)74.5	(約)27.5	(約)32.5				(約)55.5	(約)32.5	
MTC60-4	4段60W			(約)96		(約)20				(約)20		3

*耐荷重は測定値であり、この値を保証するものではありません。
※耐荷重は天板及びボックス受けフレームに均等に荷重をかけた場合です。

内容明細

内容物を下記の明細に照らし合わせて、組立てる前にご確認ください。

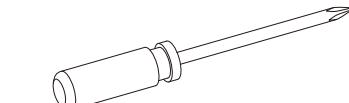
部品名	ボックス小	底板小	ボックス大	底板大	取っ手	取っ手用ねじ
部品図						
2段60W	2	2	1	1	3	3
3段60W			2	2	4	4
4段60W			3	3	5	5

部品名	天板	補助フレーム	クロスバー	ねじ太	ねじ細	ナット
部品図						
共通部品	1	1	1	4	4	4

部品名	本体フレーム	サイドフレーム	本体フレーム	サイドフレーム	本体フレーム	サイドフレーム
部品図						
2段60W	1	2	—	—	—	—
3段60W	—	—	1	2	—	—
4段60W	—	—	—	—	1	2

部品名	ストッパー付きキャスター	キャスター	スパナ	六角レンチ
部品図				
共通部品	2	2	1	1

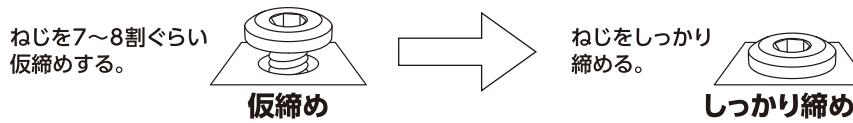
必要な工具



④ドライバーを用意してください。

組立てのポイント

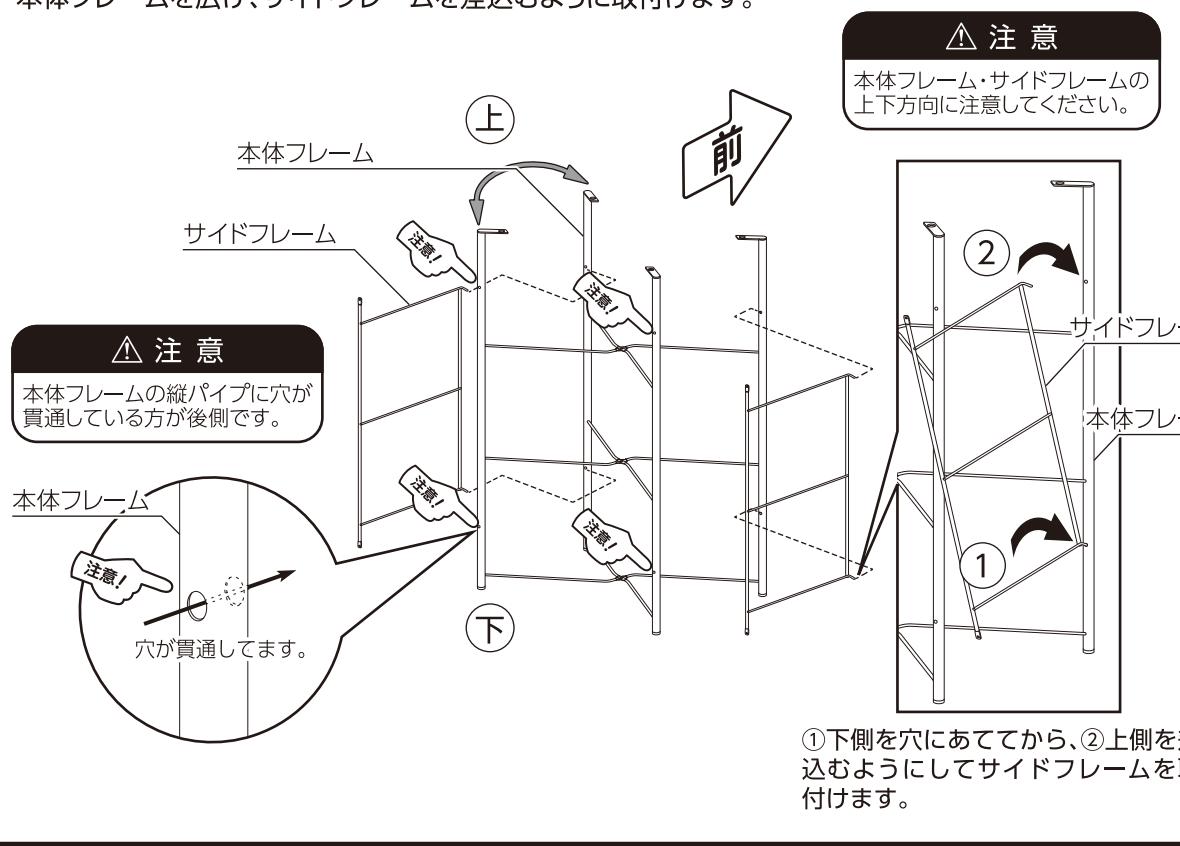
最初に全てのねじを仮締めしてから最後に全てのねじをしっかり締める。



※ねじを最初からきつく締めると、他のねじの位置が合わなくなる、組立てができなくなります。また、全体がゆがむ原因にもなるため、最初はねじを仮締めにして、最後に全てのねじをしっかり締めるようにしてください。

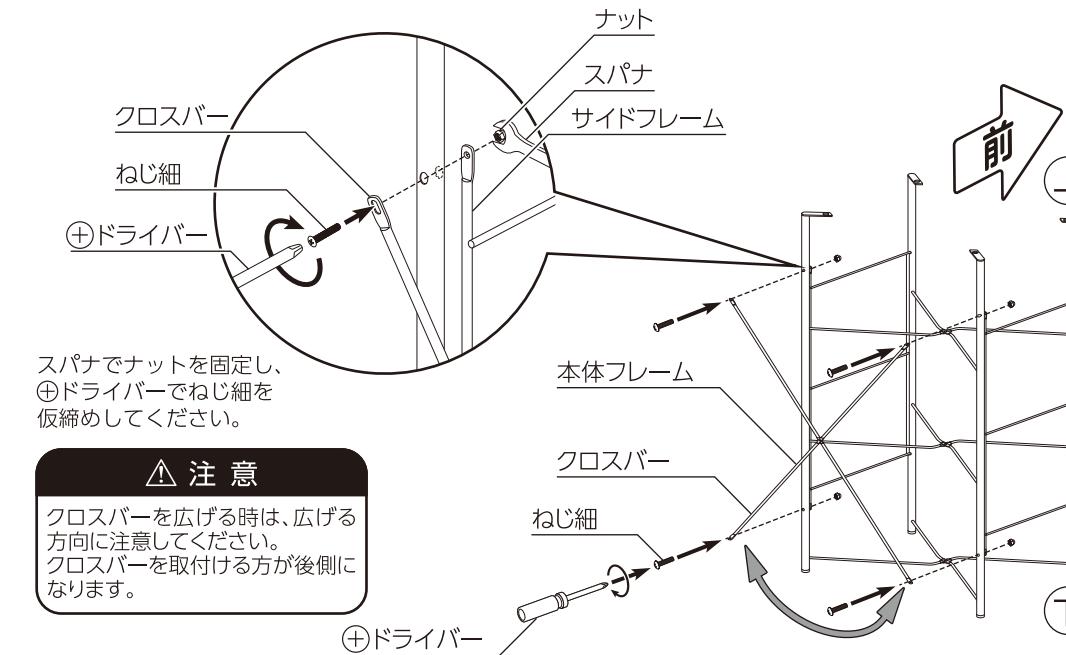
1 サイドフレームの取付け

本体フレームを広げ、サイドフレームを差込むように取付けます。



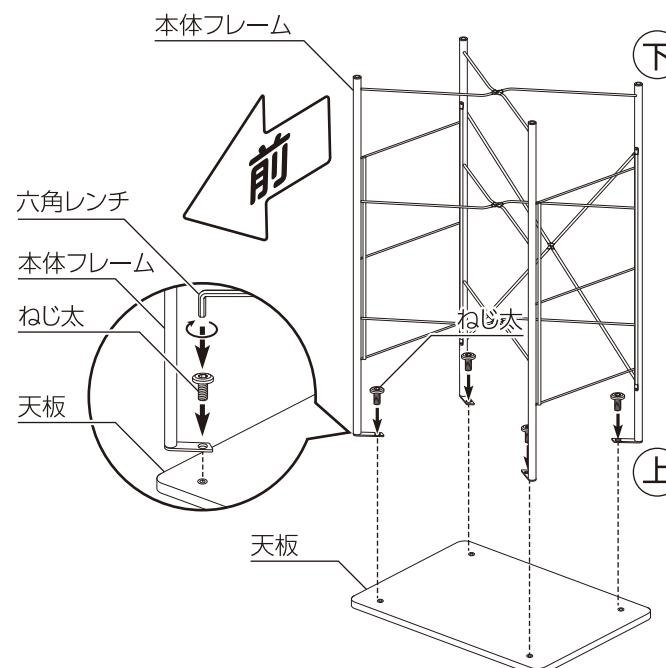
2 クロスバーの取付け

クロスバーを広げます。
①で取付けたサイドフレームと共に、クロスバーをねじ細で本体フレームに仮締めします。



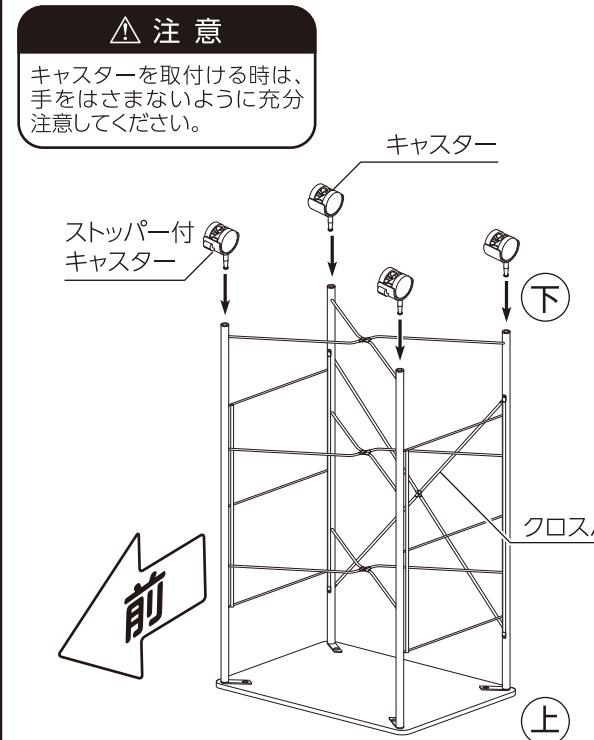
3 天板の取付け

天板をねじ太で本体フレームに仮締めします。



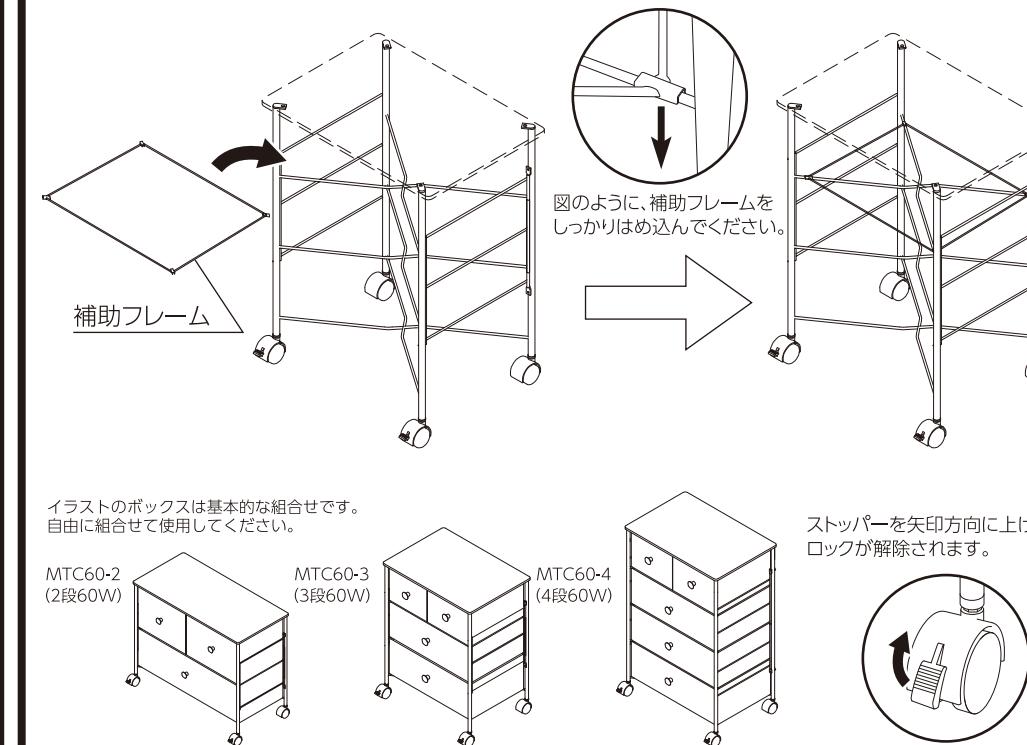
4 キャスターの取付け

前側にストッパー付キャスターが来るよう取付けます。
クロスバーがある方が後側です。



5 補助フレームの取付け・完成

ボックス小を差込む段には補助フレームを取付けます。補助フレームを取付けた後、仮締めした全てのねじをしっかりと締めします。その後、ボックスを差込んで完成です。ボックスの組立ては「ボックスの組立てと取っ手の取付け方」を参照してください。

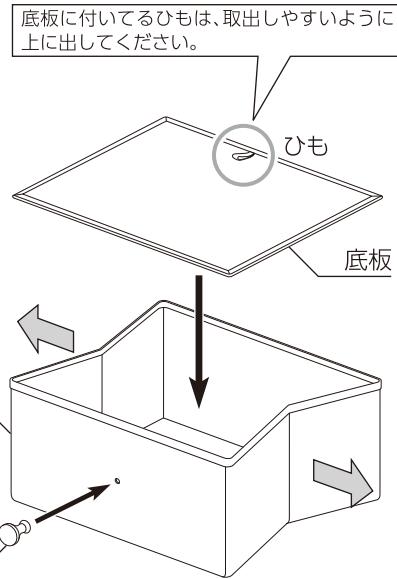


ボックスの組立てと取っ手の取付け方

イラストは実際の商品とサイズが異なります。

【ボックスの組立て方】

ボックスを広げて、底板を入れてください。



【取っ手の取付け方】

- 1、取っ手についている取っ手用ねじをはずします。
- 2、ボックスの外側に取っ手をあてて内側から取っ手用ねじで取付けます。

